

採点基準表

1 評価方法

加古川市地理情報システム構築運用業務について、下記のとおり評価を行い、契約候補者等を選定する。

(1) 評価概要

企画提案の内容について、提案評価点（提案書及びプレゼンテーションから評価する）及び見積価格点の採点を行い、その合計点を総合評価点（300 点満点）とする。

(2) 評価基準

①提案評価点（240 点満点）

選定委員が提案書及びプレゼンテーションを基に採点を行う。各委員が採点した評価項目（機能要件回答書を除く）の合計評価点の平均（120 点満点）（小数点第一位以下は切り捨てとする。）に機能要件回答書の評価点（120 点満点）を加えた合計点を提案評価点とする。

<評価基準>

評価項目	評価内容	配点
実施体制図 導入スケジュール	- 自治体への導入実績等があるメンバーで構成される等、安心して業務を遂行できる体制となっているか - 無理のないスケジュールが提案されているか	20
ユーザインタフェース	- 統合型 GIS の操作性が優れているか - 統合型 GIS の画面構成や画面表示は優れているか	20
処理性能	- 統合型 GIS はどれくらいの時間で起動するか - 統合型 GIS の処理性能は優れているか - 指定されたユーザー数に対して、利用環境及び負荷集中に対する対応が適切か	20
セキュリティ対策	- データのバックアップ体制などが優れているか - 適切なセキュリティが確保されているか	10
保守・サポート体制	- 運用に関する保守やサポート等を行う方法、体制は適切か。 - システムに障害が発生した場合、迅速に復旧できる体制となっているか - パッケージのバージョンアップの考え方は適切か	25
効率性・利便性向上への提案	本市にとって有益な効率性・利便性向上への提案が統合型 GIS・公開型 GIS・その他について、それぞれ具体的に記述されているか	25
機能要件回答書	150 項目の対応可否に基づき、以下の基準で配点を行い、合計点に 8 掛けした点数（小数点第一位以下は切り捨てとする。）を得点（120 点満点）とする。 ○：システム標準（1 点） ●：代替提案（1 点） ×：実現不可（0 点） ※代替提案と回答した内容について、代替提案になっていないと本市が判断した内容については、×（実現不可）として評価する	120

②見積価格点（60 点満点）

以下の方法で見積価格点を算出する。

$$\text{見積価格点} = (\text{応募者内での最低価格} \div \text{提案価格}) \times 60 \text{ 点}$$

（小数点以下は切り捨てとする。）

2 契約候補者等の選定

評価の結果、総合評価点が上位 1 位となった者を「契約候補者」、上位 2 位となった者を「次点者」として選定する。なお、合計点が同じ場合は、出席委員等の多数決で決定し、可否同数のときは、委員長が決定する。

また、総合評価点のうち見積価格点を除いた 240 点満点中の 6 割に満たない者は、候補者に選定しない。

以 上